

# 実り多き夏休みのために

夏休み期間

小学校・川湯中学校 / 7月22日(土)～8月16日(水)  
弟子屈中学校 / 7月25日(火)～8月16日(水) 弟子屈高校 / 7月28日(金)～8月20日(日)

命を大切にしよう  
生活のリズムを守ろう  
非行を起こさないようにしよう  
事故には十分に注意しよう

- ▶外出するときには、帰宅時間や行き先を保護者に必ず伝えましょう。
- ▶学校で禁止されている場所(ゲームセンターやカラオケボックスなど)には、出入りをしないようにしましょう。(補導対象になります)
- ▶立ち入り禁止区域など、危険な場所には行かないようにしましょう。
- ▶帰宅時間を守りましょう。(小学校・中学校・高校で異なります)
- ▶小・中学生のみでのキャンプ・外泊は禁止です。
- ▶学習にも計画的に取り組み、苦手な範囲を復習しましょう。

## 町民の皆さんへ

子どもたちが楽しみにしている夏休みがいよいよ始まります。長期の休みでは、解放感から不規則な生活になったり、さまざまな誘惑に乗ってしまったり、不適切な行為に走ったりする恐れがあります。また、ネットを通じたトラブルなども全国各地で多発しています。

子どもたちには、家庭での生活を中心に、楽しく、安全かつ有意義に過ごし、また、地域の一員として自立的に生活し、人と人との絆を強めていってほしいと願っています。

町民の皆さんには、見守りの輪を広げ、時には叱咤激励していただけるとありがたいと存じます。地域の子どもたちに関心を持っていただき、ご協力いただけますようよろしくお願いいたします。

弟子屈町生徒指導連絡協議会・町教育委員会

町・弟子屈防犯協会・川湯防犯協会・弟子屈町少年補導員連絡協議会  
弟子屈警察署 ☎ 482-2110 川湯駐在所 ☎ 483-2151

弟子屈小学校 ☎ 482-2044	川湯小学校 ☎ 483-2041	和琴小学校 ☎ 484-2061
美留和小学校 ☎ 482-1097	奥春別小学校 ☎ 482-4819	弟子屈中学校 ☎ 482-2071
川湯中学校 ☎ 483-2337	弟子屈高校 ☎ 482-2237	

# 戦没者遺児による慰霊友好親善事業

日本遺族会では「戦没者遺児による慰霊友好親善事業」の参加者を募集しています。

父などが戦没した旧戦域を訪れ慰霊追悼を行うとともに、現地の皆さんと友好親善を図ることを目的に、厚生労働省から補助を受けて実施されているものです。

- ▶実施地域
  - 広域地域 / 西部ニューギニア、マリアナ諸島、トラック・パラオ諸島、東部ニューギニア(1次・2次)、北ボルネオ・マレー半島、フィリピン(1次・2次)、ソロモン諸島、ミャンマー(1次・2次)、台湾、バシー海峡、中国
  - 特定地域 / 西武ニューギニア、ビスマーク諸島、マーシャル・ギルバート諸島

▶参加費用 / 10万円  
※昨年参加された方以外は、参加応募ができます。

実施時期や申込締切日は地域によって異なります。詳しくは、下記までお問い合わせください。

問い合わせ先 / 日本遺族会事務局 ☎ 03-3261-5521

# 生徒指導連絡協議会便り

7月1日 No.8

「子どもたちを守るために 私たちは全力を尽くします」

弟子屈町民の皆さまには、日頃より町の児童・生徒の健全育成のために、さまざまなお力添えをいただき、衷心より感謝申し上げます。この度、弟子屈町生徒指導連絡協議会会長を仰せつかりました。どうぞ、よろしくお願いいたします。

過日、29年度の総会を開催し、今年度の活動の方向性を確認いたしました。議案の中で、活動計画の目玉として、情報端末機器に関するアンケートを実施していくことが確認されましたが、アンケートの実施については、実は28年度の活動計画の柱の一つでありました。前年度役員より、残念ながら、諸般の事情により、アンケートを実施することができなかったこと、今年度には必ず実施までこぎ着けてほしいということを引き継ぎました。

現在、子どもたちを取り巻くネット環境は、子どもたちの身近にある脅威の一つとして、注目を集めています。パソコンやタブレット、スマートフォン(Sマホ)を駆使して、瞬時にさまざまな情報を入力し、逆に世界に向けて発信していく、一昔前では考えられない状況が、実際に目の前で進行しているのです。一方で、子どもたちを守るセキュリティについてはどう

うでしょうか。あまりにも早い技術革新のスピードに追いついていないのが実情です。子どもたちは安全・安心が保障されていない状況で、パソコンやスマホを使っているのです。それどころか、パソコンやタブレット、スマホ以外のさまざまな情報端末機器(携帯ゲーム機や携帯音楽プレーヤー)を使って、ネット社会にダイレクトにつながっているのです。

住民の顔が見えないネット社会と子どもたちの生活が直結している時代となり、弟子屈町の子どもたちを守るため、今年こそは実態をつかむアンケート調査を実施します。そして、アンケートの結果を詳細に分析し、子どもたちを取り巻く環境を的確につかみ、段階を踏みつつも、情報端末機器を利用する際の約束づくりへ進めていこうと書写真を描いているところです。約束に実効性を持たせるために、大人対子どもでの対決が始まります。『意地の張り合い』と言っているのかもしれない、せん。多くの皆さまに知恵と力をいただき、子どもたちとの対決に負けたくないよう、頑張っていきたいと思えます。弟子屈町の児童・生徒の健全な育成のために、今後ともお力添えをいただけますようお願い申し上げます。

弟子屈町生徒指導連絡協議会  
会長 佐藤 敬喜(弟子屈中学校長)

## 町内団体の取り組みを紹介 ～弟子屈中学校～



フリー学習スペースでの自主学習

弟子屈中学校では、主体的に学習に取り組む生徒を育成するために、さまざまな取り組みを進めています。その中に「フリー学習スペース」と「教科ブース」の設置があります。「フリー学習スペース」とは、放課後、会議室を開放し、生徒が自主的に学習できる場を提供するものです。清掃後、ちらほら生徒が集まり始め、思い思いに自分の課題に取り組みます。お互いに問題を話し合ったり、時々先生方も顔を出し、生徒の質問



教科ブースで先生からの学習指導

に答えたりします。和気あいあいとした雰囲気です。活用されています。テストが近くなると会議室が満席になることもあり。中にはもちろん一年生から三年生の生徒もいて、上級生が下級生に教えている姿も度々見られます。生徒同士のよい交流の場にもなっています。  
一方「教科ブース」は今年度から常設され、教科相談の場として活用されています。生徒が自分から学習の相談に来たり、教師側からも積極的に生徒に声をかけ、学習に関するアドバイスをしていきます。このような取り組みを通して生徒の主体的な学習をサポートしています。

## お知らせ

今年も、本格的な夏を感じる季節となりました。

生徒指導等連絡協議会の理念である「町民が一体となって、児童・生徒の健全育成に関わっていく」のもと、今後も関係各団体からの情報発信や、町民の皆さんへの情報提供の場にしていきたいと考えています。また、町内での子どもたちの様子でお気づきのこと、特に褒めたり励ましてあげられるような様子などがありましたらぜひお知らせください。よろしくお願いいたします。

問い合わせ先 / 弟子屈町生徒指導連絡協議会 事務局(弟子屈中学校) ☎ 482-2071